## 学習状況診断票 第2学年 数学

2年 組 氏名(

問題番号	の観点 
	表知
	表 知
┃	//-
	現 識
域   や	•
出題の意図	処 理
大   小   通	理 解
問   問   番         方         方	
(1) (1 同類項をまとめる計算ができる。	
1 (2)    (2)    分配法則を使って、多項式に数をかける計算ができる。	
(3) (3)   単項式の乗除が混じった式の計算ができる。	
2   ⊭域 (4   連立方程式の解き方を考え、解くことができる。	
3 (5 問題のなかの条件に着目して、連立方程式をつくるこ	
式とができる。	
4 (1) (6 いくつかの具体的な例から、数の性質を予想すること	
ができる。	
(2) (7 数の性質を, 文字を使って説明できる。	
(8 数の性質を、文字を使って説明できる。	
[5] (1) (9]    同位角の位置関係を理解している。	
(2) (10 平行線の性質や、対頂角の性質を理解している。	
6   (1)   (11   図   二等辺三角形の底角が等しいことを用いて,角の大き	
さを求めることができる。	
(12 三角形の内角と外角の性質や二等辺三角形の性質など	
形を用いて、角の大きさを求めることができる。	
(2) (13 (1) を用いて、△CBDの内角の大きさを調べ、ど	
んな三角形になるか考えることができる。	
7 (14 等しい辺や角から、あてはまる三角形の合同条件がわ	
かる。	
8   (1)   (15   1 次関数の値の変化のようすをとらえ、表を完成する	
数 ことができる。	
(2) (16 量 1次関数のグラフをかくことができる。	
(3) (17 関 1 次関数の式の求め方を考え、求めることができる。	
9 (1) (18 係 1次関数の特徴がわかる。	
(2) (19 平行移動した1次関数のグラフについて、傾きと切片	
がわかる。	
観点別正答数 /6	/8 /5

今後の学習に生かすこと			